

(13ページからの続き)

昨年実施された全国学力・学習状況調査の結果で、算数・数学に関しては「授業がわからない」と回答した児童生徒数の割合が、約半数を占めていることから、基礎・基本の定着を図る指導の徹底はもちろん、全ての教科において「わかる授業」の展開をするとともに、学習意欲を高める指導の充実に向けてまいります。

また、学習指導要領の改訂に伴う、今後の移行措置に関する内容に注視しながら、新学習指導要領の確実な定着に向けた取り組みを進めてまいります。

さらに、平成19年度から本格実施となった特別支援教育の円滑な推進に向け、「奥尻町特別支援教育連絡協議会」を立ち上げ、支援の体制整備を図ったところであります。

今後これら組織を生かし、特別な教育的支援を必要とする子どもたち一人ひとりの実態を把握し、個別の指導計画や支援計画に基づいた、

きめ細かな指導の充実に努めてまいります。

5 豊かな心を育てる教育の推進

第五は、「豊かな心を育てる教育の推進」についてであります。

子どもたちによる問題行動が全国的に大きな課題となっておりませんが、子どもたちに生命を大切にすることを思いやる心、美しいものや自然に感動する心、公共心や規範意識などをしっかり育むためには、人とのふれあいを重視した教育活動が極めて重要です。

このため、学校における道徳教育の一層の充実を図るとともに、家庭でのしつけ、地域における自然体験やボランティア活動など様々な活動と関連させ、地域住民の参加や協力を求めながら、家庭や地域とともに道徳教育を推進してまいります。

いじめは、いつでもどこでも起こり得る状況にあることから、これまでもいじめが把握された場合の直接指導や初期の対応が重要であること、一人の教員に任せるのではなく組織としての対応が必要であること、いじめかどうか判断としないからといって対応

社会教育について

次に、社会教育について申し上げます。

平成15年度に策定された「社会教育5カ年計画」を基に、各種事業に取り組んできましたが、最終年度を迎えるにあたり、過去5カ年の反省と評価をふまえ、平成20年度以降の計画策定に取り組んでいるところですが、推進の重点である、第一「自発的に参加し、学び、地域の活性化を図る社会教育活動」、第二「自然と文化を活かし、豊かな心を育てる地域文化の創造」、第三「健康で充実した

をためらっていないか?など、機会あるごとに指導を行っております。

今後、豊かな人間関係を育てる指導を推進し、いじめを生まない学校・集団づくりに向け、子ども一人ひとりに対する日常的な指導の強化を図ってまいります。

教育環境も変わりつつあります。

このような現状を踏まえ、町民一人ひとりが生涯にわたって充実した生活を営むことができる社会の実現に向け、町民の学習ニーズの新たな掘り起こしや、生涯学習を推進する指導者の発掘など、人材育成を進めるとともに学習機会の提供に努めてまいります。

また、近年、子どもたちの生活環境も情報メディアのもたらす影響から複雑化してきておりますが、将来を担う心豊かな人間性とたくましさを持つ「奥尻っ子」を育むためには、家庭での教育はもちろん、地域の人々のご理解とご協力が必要不可欠であり、その力は大きいものがあります。

1 社会教育の充実

第一は、「社会教育の充実」についてであります。

目まぐるしく変化する社会情勢にあって、本町においても、少子・高齢化に加え人口が減少傾向にあるなど、社会

このため、各関係機関や団体等との連携を密にし、学習情報の収集や提供に努めるとともに、海洋研修センターなど、社会教育関連施設の一層の有効利用を促進し、社会教育関係団体の育成に取り組んでまいります。

2 文化の振興

第二は、「文化の振興」についてであります。

芸術・文化に触れ合うことは、人々がゆとりと潤いのある生活を実現していく上で大きな力となるものであります。

このため、既存の文化団体やサークル等への支援・育成に努めるとともに、新たな団体や指導者の発掘に向け、情報収集や関係機関との一層の連携に努めてまいります。

伝統芸能であります「奥尻祈漁太鼓」の保存・伝承については、奥尻中学校の生徒が



◀奥尻祈漁太鼓の保存伝承

有志を募り受け継いでおりますが、生徒数の減少から早期の対策が必要であると考えております。

文化財の保護・活用では、オホーツク文化の存在を示す「青苗砂丘遺跡」が、その重要性からこの度、道の指定史跡に決定され、奥尻町では「新羅の記録」に次ぐ、2件目の「北海道指定文化財」となりました。

また、青苗遺跡から出土しました「勾玉類」については、その希少価値については周知の認めるところであります。発掘当時の文献の準備から、公の目に触れることなく現在に至っております。

このことは誠に残念なことであり、町民の文化財に対する意識の高揚を図るため、また観光PRにも少しでも役立つよう、年次計画を立て公開できるように取り組んでまいります。

平成20年度において、「勾玉類」の科学分析委託に係る予算を計上しておりますので、よろしくお願いいたします。



▶「北海道指定文化財」となった「青苗砂丘遺跡」

3 スポーツの振興

第三は、「スポーツの振興」についてであります。

町民の体力の向上、健康の

保持増進を進める上でスポーツの果たす役割は、誠に大きいものがあります。

町民が身心ともに健康で充実した活力ある生活を送ることは、町の活性化にもつながるものと考えます。

そのためにも、誰でも、いつでも、どこでも気軽にスポーツに親しめる「環境の整備」と、生涯にわたってスポーツに親しむ「意識の啓発」に努

め、幅広く参加を呼びかけるとともに、体育協会を中心に活動をしている各愛好会、各地域のスポーツ団体との連携を密にし、生涯スポーツの充実に努めてまいります。

おわりに...

以上、学校教育、社会教育について平成20年度の教育行政執行方針について申し上げます。

内閣が代われれば教育の制度も大きく変わるといふ矢継ぎ早の教育改革が進んでおりま

すが、現下の状況をしっかりと見据えながら、地域・保護者の期待に応えてまいります。議員の皆様並びに町民の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

町内入学(園)式の日程

- ◆東風泊保育所…4月10日(休) 午前10時～入所予定者5名
- ◆奥尻幼稚園…4月11日(金) 午前10時～入園予定者7名
- ◆青苗幼稚園…4月11日(金) 午前9時30分～入園予定者10名
- ◆宮津小学校…4月7日(月) 午前10時～入学予定者7名
- ◆奥尻小学校…4月7日(月) 午前10時～入学予定者8名
- ◆青苗小学校…4月7日(月) 午前10時～入学予定者19名
- ◆奥尻中学校…4月7日(月) 午後1時30分～入学予定者7名
- ◆青苗中学校…4月7日(月) 午後2時～入学予定者11名
- ◆奥尻高等学校…4月8日(火) 午前1時～入学予定者18名



入学式